

令和5年度  
環境保全報告書

令和6年6月

川崎重工業(株) 神戸工場

## 1. 公害防止対策

### (1) 大気汚染防止対策

#### ①測定結果

別表 1 の通り。発生施設の使用及び管理は適正に行なわれました。

#### ②ばいじん、NOx、SOx の年間総排出量推移

項目	2019 年度実績	2020 年度実績	2021 年度実績	2022 年度実績	2023 年度実績
ばいじん	0.02 t/年	0.13t/年	0.09 t/年	0.08t/年	0.08t/年
NOx	1.00 t/年	1.00 t/年	1.57 t/年	2.64t/年	2.61t/年
SOx	0.05 t/年	0.63 t/年	0 t/年	0t/年	0.14t/年

### (2) 水質汚濁防止対策

#### ① 測定結果

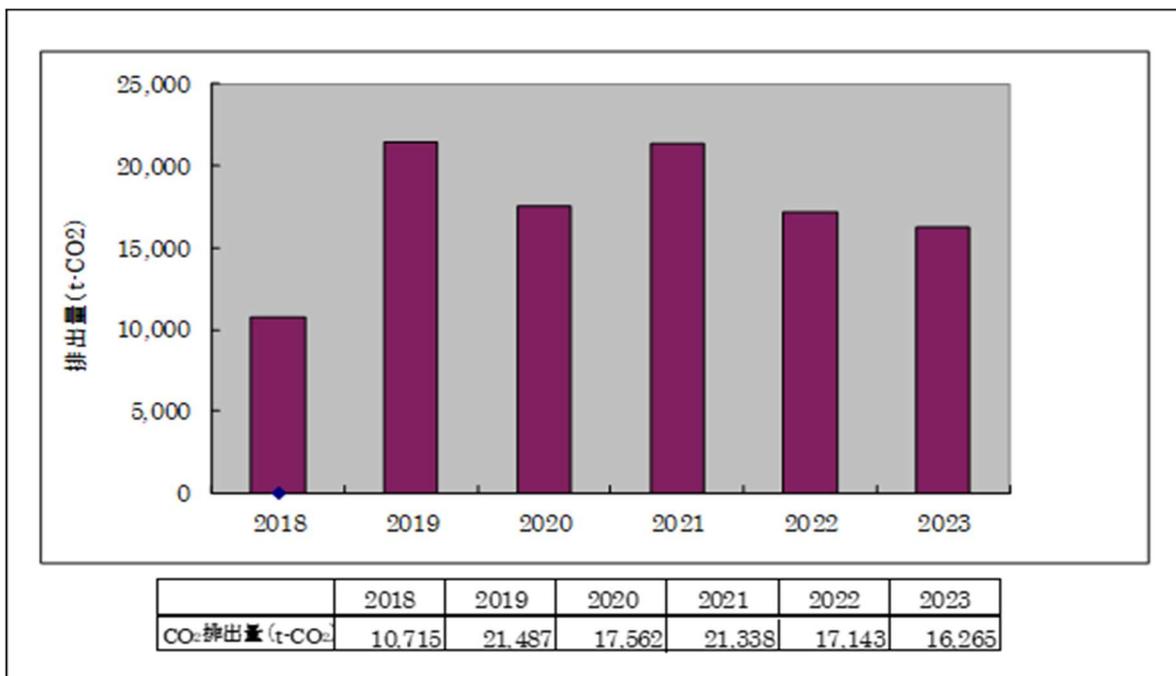
別表 2 の通り。排水基準を遵守しています。

### (3) 騒音対策

当工場は工業専用地域に立地し騒音規制法対象外であるが、住宅地に隣接する敷地境界で年 2 回の騒音計測を実施している。

別表 3 のとおりいずれも自主基準値の範囲内であった。

## 2. 地球温暖化対策



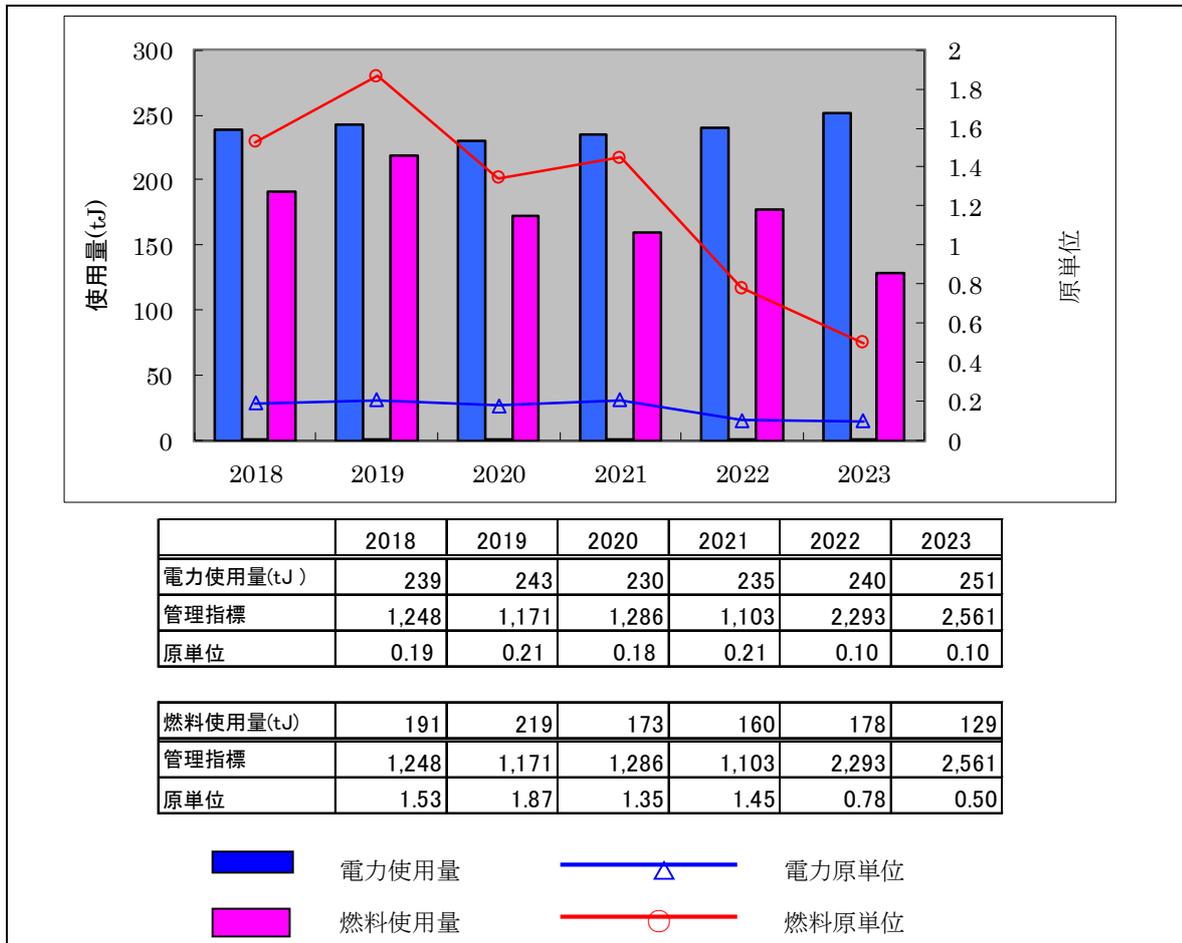
### (1) 実施状況

#### ①CO<sub>2</sub>排出量の推移

神戸工場では CO<sub>2</sub>削減目標を、「CO<sub>2</sub>排出量を 2021 年度実績値より 1%削減。」に取り組んでいます。

2023 年度の CO<sub>2</sub> 排出量の実績につきましては、上表の通り 2022 年度と比べ約 5%減少しました。この要因としては、2022 年度に比べ 2023 年度は燃料使用量が減少したことがあげられます。

## ②エネルギー使用量の推移



神戸工場では、2022年度に比べ2023年度は電力使用量が約5%増加したものの、燃料の使用量は約28%減少しました。これは、管理指標（売上高）が12%増加していることからわかるように、新型コロナウイルスの影響が和らぎ、事業活動が活性化したことが影響していると考えられます。

2023年度に実施した省エネルギー施策は以下の通りです。

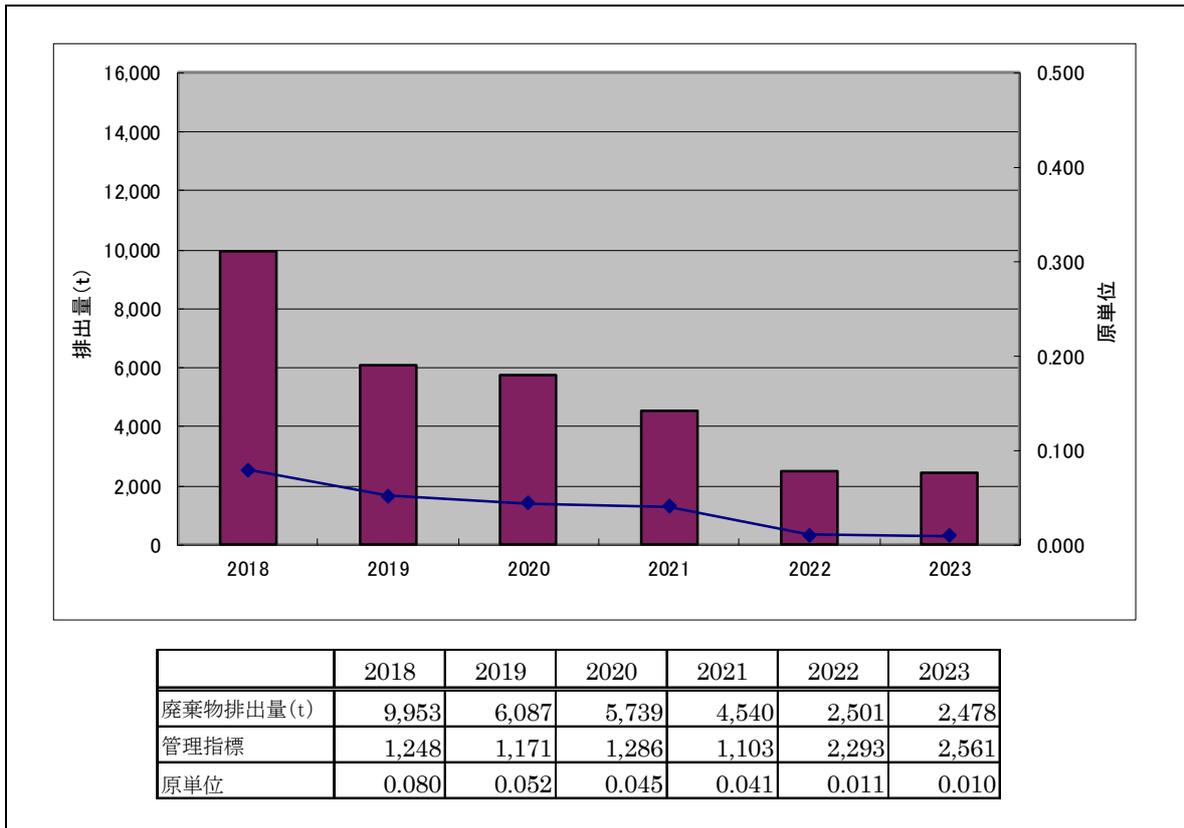
### 【電力関係】

- 工場エアリーク点検によるエネルギー浪費の未然防止
- 生産設備の電源管理徹底による待機電力の削減
- エネルギー見える化設備の活用による不良箇所の早期発見。
- 省エネLED照明への更新
- 不要変圧器の夜間供給カット
- 事務所照明の照度センサー・自動点灯・消灯装置の活用
- 昼休み、就業後の不要照明消灯の徹底
- 冷暖房の適正管理（夏場28℃、冬場20℃の徹底）
- 事務所での使用電力を周知することによる省エネ取組の喚起。

### 【燃料関係】

- 生産方式の改善
- 構内運搬車両の運転管理の徹底
- 冷暖房の適正管理（夏場28℃、冬場20℃の徹底）ほか

### 3. 廃棄物削減対策



神戸工場では「廃棄物総排出量の原単位を 2018 年度実績値より毎年 1%ずつ削減」に取り組んでいます。2023 年度の実績につきましては、2022 年度実績値と比べ、上表の通り原単位は約 9%減少となり、排出量は約 0.92%削減となりました。

2019 年度より減少傾向にあります。2023 年度も引き続き省資源活動に取り組み廃棄物削減目標の達成を目指します。

2023 年度に実施した内容は以下の通りです。

- PCB の処理を適正に処理
- 新たに発見された PCB 機器も含めて PCB を適正に処理している。
- ゼロエミッションを遂行するため 4 半期に一度啓発レポートを通知
- 原単位削減のため廃棄物削減の喚起

#### 4. 2023 年度の環境保全活動に係る具体的内容

	分野	項目	数値又は運用管理の目標	実施状況
1	事業所等での節電・燃料使用量の削減	電力使用量の削減	電力、燃料を合計した CO <sub>2</sub> 排出量を1%以上削減	前年度比で約20%削減
		燃料使用量の削減		同上
2	環境負荷の少ない燃料の選択	良質燃料への転換	—	—
3	廃棄物の適正処理・減量	廃棄物発生量の削減	排出量を原単位で基準年度比(2018年度)より1%以上削減	2018年度比原単位で約49%削減
4	事業所等での再生製品等の使用	事務用品のグリーン購入の実施	徹底	実施中
		再生紙の使用促進	徹底	実施中
5	環境負荷の少ない資源、材料、燃料の選択	有害化学物質の削減	取扱量のF/U及び設計・生産両面からの改善による削減手法の構築	実施中
6	自動車対策	マイカー通勤の抑制	全員、公共交通機関での通勤	原則マイカー通勤は不可
		積載量の適正化	全車両	啓発中
7	環境に配慮した設備整備	市民花壇の維持管理	季節に応じた花苗の植栽	実施中
		光害の抑制	夜間照明の減量化	通勤路以外の照明は消灯
8	従業員教育	社員教育	入業者全員への環境教育の実施	全員への教育済
		環境放送の実施	年2回	実施
9	環境管理システムの充実	内部監査の実施	年2回実施	実施
		認証機関による定期審査の受審	認証の継続	継続中

以上

2023年度  
公害防止対策に係る測定結果報告(ばい煙)

## 【ばい煙発生施設】

測定対象 (対象)	管理 番号 (法規制等)	施設名称	測定頻度	計量証明番号	測定日	判定基準 項目	判定基準					判定	
							ばいじん (g/Nm <sup>3</sup> )	SOx (N <sup>2</sup> /h)	NOx ppm	VOC ppmC	その他		
工場大気	大防法	009 焼鈍炉150t	2回/年	230A8042	2023.8.30	自主基準値	0.090	0.0378	80	—		適	
						測定値	0.002	0.01未満	35	—			
						240A3009	2024.3.21	測定値	0.004	0.01未満	34	—	
		011 焼鈍炉120t	2回/年	230A9010	2023.9.13	自主基準値	0.090	0.0306	108	—		適	
						測定値	0.003	0.01未満	58	—			
						240A2034	2024.2.13	測定値	0.001	0.01未満	63	—	
		026 蒸気ボイラー	2回/年	230A7019	2023.7.7	自主基準値	0.045	定量限界以下	104	—		適	
						測定値	0.001	—	28	—			
						240A1021	2023.1.25	測定値	0.001未満	—	42	—	
		028 焼鈍炉10t	2回/年	230A8040	2023.8.23	自主基準値	定量限界以下	0.00	100	—		適	
						測定値	0.001	0.01未満	54	—			
						240A3008	2023.3.4	測定値	0.001	0.01未満	47	—	
		029 製造総合ビルボイラ ΣTZG-120HQ6C	2回/年	230A8037	2023.8.9	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	36	—		適	
						測定値	0.001未満	—	21	—			
						240A2031	2024.2.8	測定値	0.001	—	34	—	
		030 製造総合ビルボイラ ΣTZG-120HQ6C	2回/年	230A8038	2023.8.9	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	36	—		適	
						測定値	0.001	—	23	—			
						240A2032	2024.2.8	測定値	0.003	—	36	—	
		031 GGE発電設備 1号発電所 3号発電設備	2回/年	G230735	2023.8.8	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	63	—		適	
						測定値	0.005未満	0.500	46	—			
						G240047	2024.1.16	測定値	0.005未満	0.5未満	36	—	
		032 3号館 ΣTZG-300HQ6C	2回/年	230A8039	2023.8.10	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	36	—		適	
						測定値	0.001未満	—	27	—			
						240A2033	2024.2.9	測定値	0.002	—	35	—	
033 1項ボイラー HGTL-800AN	2回/年	—	—	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	36	—		未稼働			
				測定値	—	—	—	—					
				—	—	測定値	—	—	—	—			
034 1項ボイラー HGTL-800AN	2回/年	—	—	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	36	—		未稼働			
				測定値	—	—	—	—					
				—	—	測定値	—	—	—	—			
035 GGE発電設備 1号発電所 4号発電設備	2回/年	G230734	2023.8.9	自主基準値	定量限界以下	定量限界以下	36	—		適			
				測定値	0.005未満	0.5未満	44	—					
				G240056	2024.1.17	測定値	0.005未満	0.5未満	28	—			
91 塗装室	2回/年	230A8044	2023.8.3	自主基準値	—	—	—	630		適			
				測定値	—	—	—	16					
				240A1023	2024.1.26	測定値	—	—	18	—			
424 塗装工場室	2回/年	230A8043	2023.8.3	自主基準値	—	—	—	633		適			
				測定値	—	—	—	13					
				240A1022	2024.1.26	測定値	—	—	15	—			

## 【粉塵発生施設】

測定対象 (対象)	管理 番号 (法規制等)	施設名称	測定頻度	計量証明番号	測定日	計測結果 出口濃度 (mg/Nm <sup>3</sup> )	判定基準		判定			
							規制値	自主管理値				
粉じん	県条例	552 製缶ショットプラスト装置	2回/年	230A4009	2023.4.10	0.8	敷地境界線上濃度 ≤ 1.5mg/Nm <sup>3</sup> 地上到達地点濃度 ≤ 0.5mg/Nm <sup>3</sup>	出口濃度は20.0mg/m <sup>3</sup> 未満	適			
						2.2						
						230AX012	2023.10.4	2.2				
		SB3 組立ショットプラスト	2回/年	230A7020	2023.7.13			1.3			適	
		597 鋼板ショットプラスト機 鋼板プライマー塗装機	2回/年						ショットプラスト機+プライマー塗装 機の合計出口濃度 1.428mg/m <sup>3</sup> 未満	未稼働		
		鋼板ショットプラスト機 鋼板プライマー塗装機								未稼働		
		981 サンドプラスト工場	2回/年	230A6036	2023.6.16	230AW027	2023.12.15	14.3	敷地境界線上濃度 ≤ 1.5mg/Nm <sup>3</sup> 地上到達地点濃度 ≤ 0.5mg/Nm <sup>3</sup>	出口濃度は20.0mg/m <sup>3</sup> 未満	適	
								11.7				
		758 乾式集塵機①	2回/年					4.7	敷地境界線上濃度 ≤ 1.5mg/Nm <sup>3</sup> 地上到達地点濃度 ≤ 0.5mg/Nm <sup>3</sup>	出口濃度は20.0mg/m <sup>3</sup> 未満	適	
								2.6				
								4.7				
								0.8				
								0.4				
								0.4				
								0.7				
								0.5				
								0.6				
								0.8				
								0.7				
								0.5				
								0.7				
1.2												
0.5												
0.5												
0.5												
0.8												
1.1												
0.4												
0.5												
0.4												
0.5												
0.4												
0.5												
0.6												
0.5												
0.4												
0.6												
0.6												
0.2												
0.7												
0.2												
0.4												
0.9												
1.6												
0.2												
0.9												
1.6												
0.4												
0.4												
0.6												
0.6												
0.2												
0.9												
0.4												
0.8												
0.9												
1.6												
0.6												
0.6												
1.3												
0.10	敷地境界線上濃度 ≤ 1.5mg/Nm <sup>3</sup> 地上到達地点濃度 ≤ 0.5mg/Nm <sup>3</sup>	センター周辺の粉じん濃度計測値 が1.5mg/Nm <sup>3</sup> を超えないこと	適									
			0.04						適			



令和6年6月5日

環境・エネルギー管理部  
神戸環境エネルギー課

騒音測定結果

(単位: dB)

神戸市との公害防止協 定による目標値				朝					昼					夕					夜				
				(午前6時から午前8時まで)					(午前8時～午後6時まで)					(午後6時から午後10時まで)					(午後10時～午前6時まで)				
				70	60	70	70	70	70	65	70	70	70	70	60	60	70	70	70	60	50	60	60
西暦	令 和	月	日	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5	H-1	H-2	H-3	H-4	H-5
2023	3	5	23	49	51	52	51	50	54	53	54	53	53	46	50	50	50	49	45	50	50	49	49
		11	1	47	50	50	50	49	54	53	54	56	55	47	49	51	50	49	47	50	50	50	50